

リハビリテーションとは、対象者の生活再建に向けた自立支援である。介護予防・急性期・回復期・生活期・終末期、そして就学から就労まで、乳児から高齢者までを対象としなければならない。1965年（昭和40年）の理学療法士及び作業療法士の制定から約50年近くになる。この間、医療が特化されたかのようにリハ専門職の配置は進んだ。特に回復期リハビリテーションに関しては、OT数が飛び抜けている。もちろん、回復期リハビリテーション病棟における現在の配置数において、まだまだ充足していないともいえる。しかし、介護予防や生活期・終末期の作業療法が定着しているかは疑問である。

「その人らしさ」を支援する作業療法。その作業は多種多様だ。ADLやIADLはもちろんのこと、趣味や生きがい、就学・就労等がある。対象者のそれぞれに存在するTask。現在、その個性に対応した作業療法が展開できているだろう

か。特に、今回の特集「通所リハ再考」では、本来のリハ、作業療法を考えさせられる。土井氏は、結語で「OTが何を支援する職種なのか、何ができるのか、もうそろそろ明確な答えを出し、OTとして核となる支援のあり方をOT自らが提案し、つくり上げなければならない。（中略）そのことに誠実に向き合うことができるOTが必要なのである」と投げかけている。まったくその通りである。対象者の個別に応じた「作業」を提供すること。つまり、ひとりひとりの支援のあり方は異なる。医療から生活に移行するためのツールのひとつとして、通所リハがある。今こそ再考し、その作業療法支援を創り上げようではないか。その布石になる特集と感じた。「再考！通所リハビリテーション！そして、通所作業療法！」

（山本伸一）



編集後記

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子 道下 忠蔵
矢谷 令子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
中村 春基 野中 猛 宮崎 明美 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	浅野 有子	蟻塚 亮二	石川 隆志
伊藤 利之	伊藤 真美	岩井 和子	岩井 邦寿
宇田 薫	沖田 啓子	片岡 靖子	辛島千恵子
荻山 和生	川本愛一郎	河本 玲子	来島 修志
岸本 光夫	木村伊津子	窪田 静	相良 二郎
佐藤 久夫	柴田八衣子	島崎 寛将	高砂 裕子
高島 千敬	竹野内ゆかり	鶴見 隆彦	土井 勝幸
中川 昭夫	仲木 右京	西出 康晴	芳賀 信彦
浜村 明德	林 克樹	東 祐二	備酒 伸彦
深浦 順一	二神 雅一	松本 琢磨	松元 義彦
宮田 昌司	村井 千賀	村上 重紀	森本 誠司
柳 尚夫	山口 昇	山根 寛	吉川ひろみ
米崎 二郎	渡辺 誠	(五十音順)	

作業療法ジャーナル VOL.47 NO.3 (Mar.)

2013年3月15日発行（毎月1回15日発行）

1部定価 1,838円（本体1,750円＋税）送料92円

年ぎめ予約購読料 26,040円（送料弊社負担、増刊号含む）

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

（担当：高野、森山）

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎ 03-3814-1971

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2013, Printed in Japan

JCOPY 〈(社)出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。